

公表

事業所における自己評価総括表(児童発達支援)

○事業所名	チャイルドSP浦上		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 1日 ～ 令和7年 1月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 1名	(回答者数)	1名
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 1日 ～ 令和7年 1月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6名	(回答者数)	6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用児一人ひとりに合わせた療育プランを作成し、実施出来ている。	・微細運動では、お絵描き、工作など利用児が楽しめる活動を取り入れながら能力を伸ばしていけるよう働きかけている。 ・粗大運動では、サーキットやボール遊び、外遊びなど全身を使った運動を取り入れ、笑顔で楽しめるよう働きかけている。	・活動のバリエーションや専門的な内容を高めるために、日々話し合いを行ったり、研修に参加していく。
2	・土曜日や長期休暇時のイベント	・放課後等デイサービスの利用児と同じ活動を通して、様々な経験を積めるようクッキングやスイミング、外活動、季節を感じられる活動を計画している。	・様々な施設や地域の方との交流する機会を増やし、活動できる幅を増やしていく。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・利用児がまだ少ないため、児童発達支援としての集団療育が行えていない。	・放課後等デイサービスに力を入れていたため、児童発達支援に関して外部への周知がそこまで行えていなかった。	・外部への活動内容や支援方針の周知を行う。
2			
3			